

2023年5月11日

東京医科大学医学部 看護学科 2022年度 卒業生の就職先からの評価 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

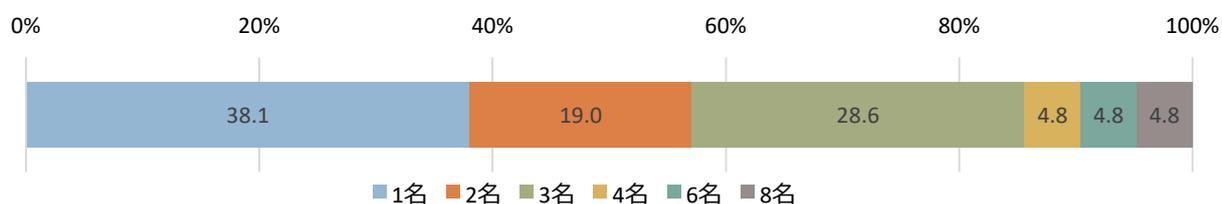
調査期間：2023年2月13日～3月20日

調査対象：各部署において東京医科大学医学部看護学科卒業1年目の看護職を評価できる方

回収数：21通

調査方法：看護学科より東京医科大学病院看護部に調査依頼を行い、看護部より、各部署の就職1年目の看護職を評価できる方に調査票が渡された。調査票の回収は看護部にて行い、その後教育IRセンターで分析を行った。

Q1. 東京医科大学医学部看護学科の卒業生で、2022年の年度初めに部署に配属になった1年目の看護職の方は何名でしたか。



Q2. 上記のうち、現在就業している方は何名ですか。

- ・「就業していない」人数の合計：4名
- ・部署別の減少人数：8人→7人、3人→2人、3人→2人、2人→1人

Q3. 上記のうち、就業1年目で退職もしくは異動した方がいらしたら、その理由を教えてください。

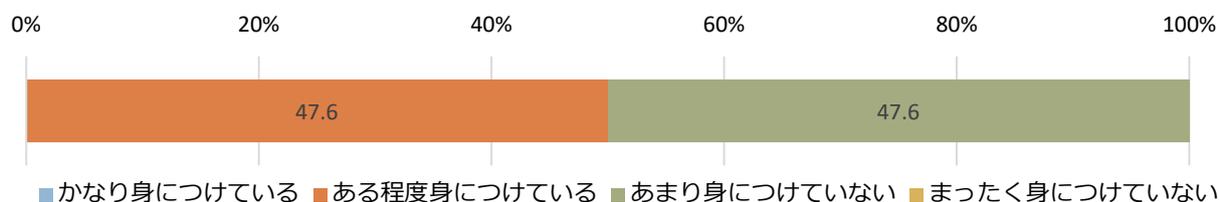
- ・病欠3ヶ月経過し、休職・退職となりました。
- ・業務が大変。プライベートの時間がない。ここまで大変な思いをしなくても看護師はできる。
- ・病気休暇・退職となった。
- ・想像していたより現場が忙しく、体力的に無理と自身で判断したと報告を受けた。

Q4. 部署にいる卒業生全体が東京医科大学医学部看護学科の教育到達目標をどの程度身につけていると思いますか。

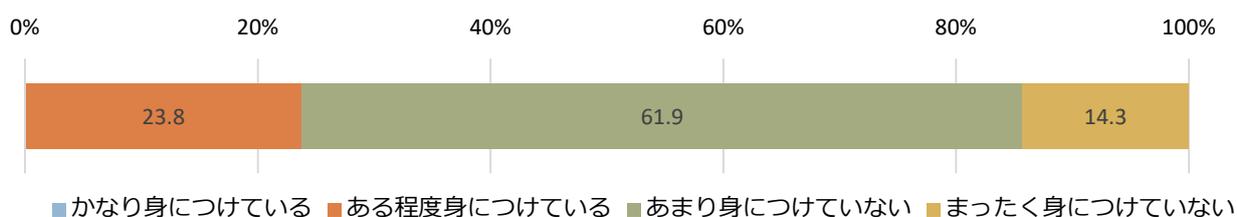
1. 人間の生命と尊厳を尊重し、高い倫理観に基づいた健全な援助的人間関係を形成できる。



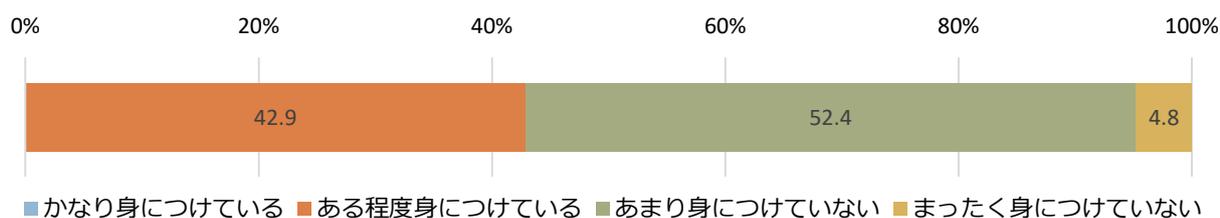
2. 「自立と自律」に価値を置き、科学的根拠に基づく看護判断と看護実践ができる。



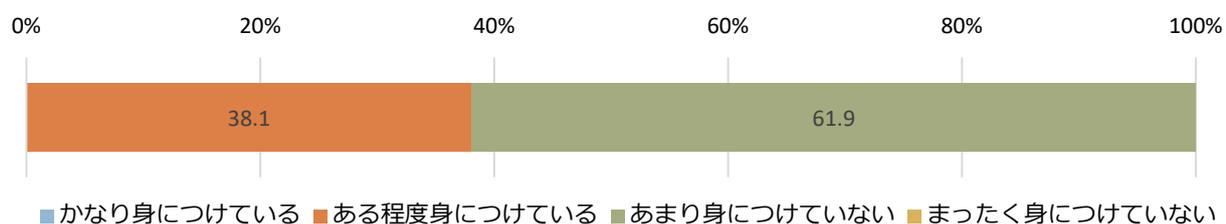
3. 保健医療、看護、福祉サービスを統合的かつ継続的に提供するために必要なリーダーシップとマネジメントの能力を養う。



4. 人々の生命や健康への脅威、生活の破たんに対して、幅広い視点から問題解決のための方策を考え、行動できる。



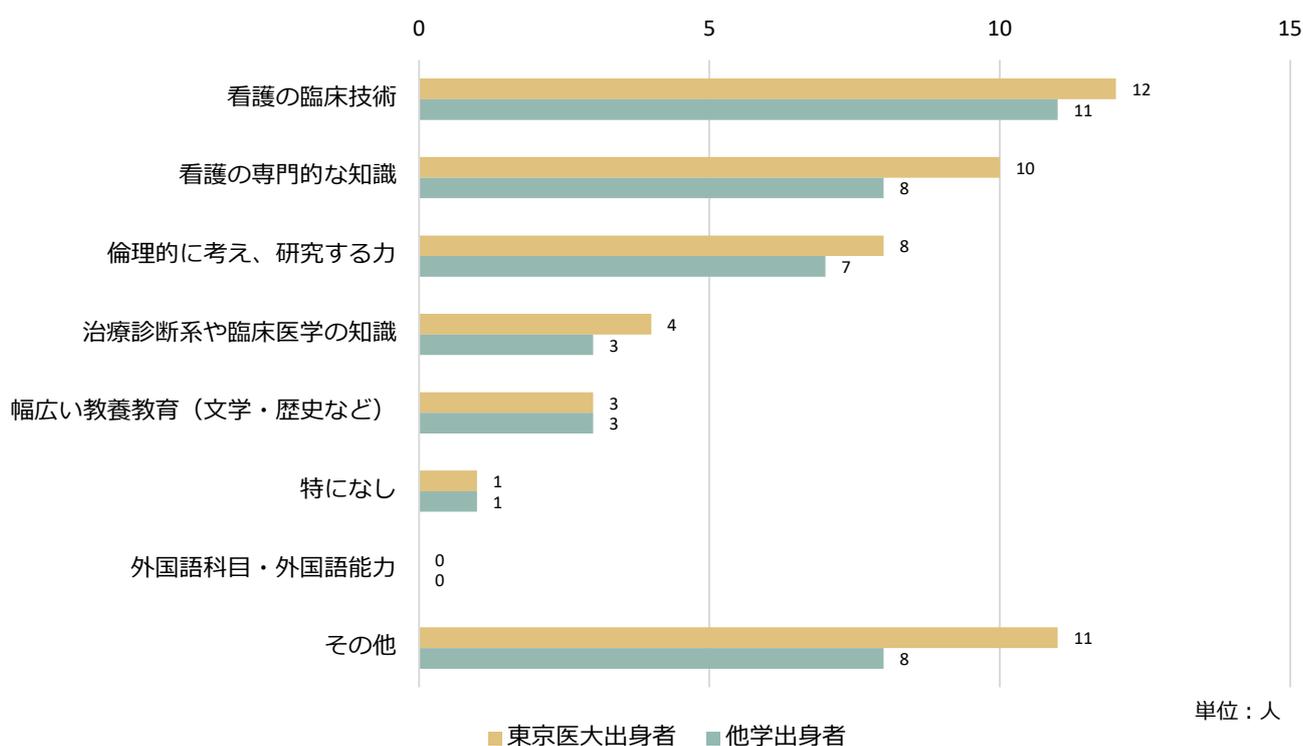
5. 生涯にわたって看護専門職として自己研鑽する能力と、看護の価値や専門性を発展させる力を養う。



6. 国際的な視野を持って、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献できる能力を養う。



Q5. 基礎教育課程の在学中にもっと身につけてほしかったこと。



「4. 看護の専門的な知識」を選んだ方は、できるだけ具体的にお書き下さい。

- ・周手術期の看護、フィジカルアセスメント
- ・知識は働きながら身につけていく感じで、知識確認のテストを実施しても一度で合格する新人はいなかった。今はフィジカルなども学校で力を入れていると思うが、寝衣の上から聴診していて何度も指摘されている。
- ・看護職としての言葉遣い（接遇）
- ・看護過程、技術の根拠について←主要なもの（ナーシングスキル見て覚えてきて欲しい） / 高齢者の身体的精神的特性 / 患者のニーズのとらえ方
- ・看護過程、看護診断
- ・看護過程、看護倫理について
- ・看護に必要な理論、エビデンスなど
- ・報告、連絡、相談のタイミング / 患者の状況にあわせたケア、時間の選択 / 予測した行動、観察、時間の調整
- ・基本的疾患に対する疾患の理解と看護 / 物品の取扱いなど（例えば、酸素ボンベを外す時は、片方の手は添える…とか。添えないと落ちる）

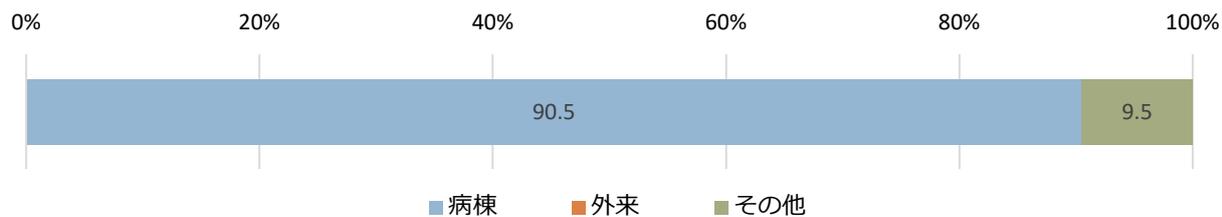
「8. その他」を選んだ方は、できるだけ具体的にお書き下さい。

- ・接遇（言葉使い） / 時間管理 / 報告、連絡、相談の重要性 / 提出物を正しく提出できる
- ・接遇（言葉使い、実習中での学生同士の会話も病院であることを意識して行う等）
- ・コミュニケーションスキル / 接遇
- ・コミュニケーション能力、伝え方（何をどう伝えていくと相手が理解できるのか）
- ・人とのコミュニケーション能力 相手がどの様に思うのか？どの様な言葉を使用したら不快と思うのか？声のトーンなど
- ・コミュニケーションを取ることが難しい新人が多いのが今年の特徴的であった。
- ・社会人としてのマナー / 組織人として働くこと
- ・倫理観 / 職業に対する覚悟、プロとはどのようなことなのか
- ・年々職場環境への適応能力が低下しているように感じる。理想が高く、その通りに動けない自分自身に落ち込んでしまう様子がみられる。入職するまでは自分自身が主で生活してきたが入職後には患者が主になる。その点に慣れるまでかなりの時間を費やしサポートしている。自らのストレスを解消するすべを知らない新人が年々多くなっているように感じる。
- ・研修の課題提出期限など守れない→社会人としての自覚を促し、守れる方法を一緒に考えながら対応している。
- ・「社会人になるということ」「一般常識」「働く覚悟」など、本来は看護学科で教えることではないのかもしれませんが、「国試合格で終了」となっている卒業生が多いと思います。他学出身者も同じ事が言えます。

- ・4.看護の専門的な知識、5.看護の臨床技術は、大学内で学んでいると推測しますが、就職時には忘れられ、実際に業務をする際に生かされていない状況です。そこの意識を変える必要があると思います。

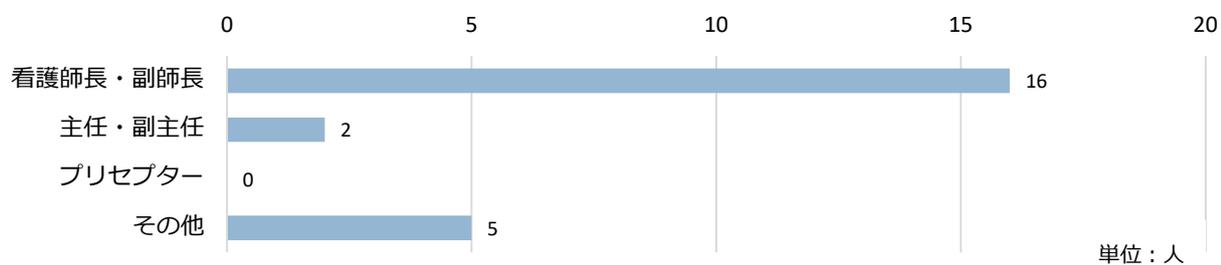
回答者の属性

Q6. 所属部署の種類をお答えください。



その他 ・ ICU/CCU ・ 手術室

Q7. 所属部署における職位や役割をお答えください。



その他 ・ 指導係 (5件)